



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 日建工学株式会社

コード番号 9767 URL <http://www.nikken-kogaku.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 行本 卓生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 皆川 曜児

TEL 03-3344-6811

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,667	7.2	7	△83.3	13	△73.0	10	△76.6
26年3月期第1四半期	1,556	46.3	47	—	49	—	43	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 17百万円 (△68.0%) 26年3月期第1四半期 53百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	0.56	—
26年3月期第1四半期	2.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,543	2,205	39.8
26年3月期	6,469	2,262	35.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 2,205百万円 26年3月期 2,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	5.4	70	△19.0	70	△23.5	60	△25.3	3.28
通期	9,200	2.4	450	△11.9	450	△13.2	370	△20.4	20.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は2ページ 2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	18,622,544 株	26年3月期	18,622,544 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	353,782 株	26年3月期	351,632 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	18,269,734 株	26年3月期1Q	18,276,276 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年4月からの消費税引き上げによる影響はあったものの、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループにおきましては、東日本大震災の復旧事業等における海岸堤防で使用する護岸ブロック等の出荷が順調に伸長したことから、売上高は増加いたしました。前年度補正予算で当期に執行される公共工事は、前年同四半期比で減少し、型枠貸与事業の売上高は減少いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、1,667百万円（前年同四半期比111百万円増）となり、鋼製型枠の減価償却費等が増加したことにより、営業利益は7百万円（前年同四半期比39百万円減）、経常利益は13百万円（前年同四半期比36百万円減）、四半期純利益は10百万円（前年同四半期比33百万円減）となり、増収減益となりました。

事業別の売上高は、型枠貸与事業が371百万円（前年同四半期比57百万円減）、資材・製品販売事業が1,296百万円（前年同四半期比168百万円増）となりました。

収益面では、型枠貸与事業の営業損失が4百万円（前年同四半期は30百万円の営業利益）、資材・製品販売事業の営業利益が12百万円（前年同四半期は16百万円）と前年同四半期よりそれぞれ減少いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,543百万円となり、前連結会計年度末比926百万円の減少となりました。

その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少983百万円、現金及び預金の減少61百万円、商品及び製品の増加81百万円、および前払費用等その他の流動資産の増加66百万円等によるものであります。

②負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は3,338百万円となり、前連結会計年度末比869百万円の減少となりました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少850百万円等によるものであります。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,205百万円となり、前連結会計年度末比56百万円の減少となりました。

その主な要因は、剰余金の配当による利益剰余金の減少73百万円、当期純利益による利益剰余金の増加10百万円およびその他有価証券評価差額金の増加6百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間および通期の業績につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました業績予想と変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	814,966	753,849
受取手形及び売掛金	4,143,621	3,159,899
商品及び製品	363,530	445,226
原材料及び貯蔵品	7,594	5,795
その他	150,703	216,933
貸倒引当金	△71,079	△69,900
流動資産合計	5,409,336	4,511,803
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	464,696	421,861
その他(純額)	178,257	176,524
有形固定資産合計	642,953	598,386
無形固定資産		
	13,319	17,367
投資その他の資産		
投資有価証券	240,053	248,675
その他	306,608	310,741
貸倒引当金	△142,273	△143,364
投資その他の資産合計	404,389	416,051
固定資産合計	1,060,662	1,031,805
資産合計	6,469,998	5,543,609
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,227,432	2,376,862
未払金	105,447	171,428
リース債務	191,635	167,927
未払法人税等	46,058	6,116
役員賞与引当金	16,900	—
その他	229,301	243,931
流動負債合計	3,816,775	2,966,267
固定負債		
リース債務	292,578	272,183
繰延税金負債	6,071	7,888
退職給付に係る負債	71,077	70,240
その他	21,436	21,436
固定負債合計	391,164	371,748
負債合計	4,207,939	3,338,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	702,731	639,852
自己株式	△60,259	△60,651
株主資本合計	2,188,590	2,125,320
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,468	80,272
その他の包括利益累計額合計	73,468	80,272
純資産合計	2,262,058	2,205,593
負債純資産合計	6,469,998	5,543,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,556,511	1,667,814
売上原価	1,197,000	1,312,528
売上総利益	359,511	355,285
販売費及び一般管理費	312,072	347,363
営業利益	47,439	7,921
営業外収益		
受取利息	232	229
受取配当金	2,502	2,736
たな卸資産処分益	1,373	6,357
貸倒引当金戻入額	353	87
為替差益	20	—
その他	133	163
営業外収益合計	4,616	9,574
営業外費用		
支払利息	2,275	2,912
為替差損	—	862
その他	—	280
営業外費用合計	2,275	4,056
経常利益	49,780	13,439
税金等調整前四半期純利益	49,780	13,439
法人税等	6,185	3,234
少数株主損益調整前四半期純利益	43,595	10,205
四半期純利益	43,595	10,205

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	43,595	10,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,504	6,804
その他の包括利益合計	9,504	6,804
四半期包括利益	53,099	17,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,099	17,009
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	資材・製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	428,526	1,127,985	1,556,511
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	428,526	1,127,985	1,556,511
セグメント利益	30,932	16,506	47,439

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	47,439
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	47,439

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	資材・製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	371,197	1,296,616	1,667,814
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	371,197	1,296,616	1,667,814
セグメント利益又は損失(△)	△4,951	12,873	7,921

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	7,921
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	7,921

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
該当事項はありません。